

東京港大井埠頭でのヒアリの繁殖についての報道に関して

2017年7月14日
アース製薬株式会社

7月3日に強い毒を持つヒアリ (*Solenopsis invicta*) が見つかった東京港の大井埠頭 (東京都品川区) にあるコンテナにおいて、環境省がコンテナの床のベニヤ板をはがして調べたところ、新たに卵や幼虫、さなぎを含むヒアリ約100匹が見つかり、ベニヤ板の中でヒアリが巣を作り繁殖していた模様と報道されました。巣は1つで環境省はコンテナが中国から輸送される間に繁殖したとみており、環境省ではヒアリの拡散を防ぐために、コンテナの周辺に、毒のエサなどを増やす対策を取っているとのこと。

【関連情報】 http://gairaisyu.tokyo/species/danger_15.html

この報道を受け「ヒアリの生態・被害、対策」について概要をお知らせいたします。

【ヒアリの生態・被害】

体長 : 2.5mm～6mm とバラつきがある

外観 : 赤茶色の小型のアリで、腹部は濃く黒っぽい赤色

巣 : 土でアリ塚を作る

生息環境 : 草地など比較的開けた環境

分布 : 南米中部が原産で、現在はアメリカ、中国、台湾などの環太平洋沿岸諸国に定着している。

被害 : 刺されると火傷のような激しい痛みを生じる。毒性が強く、毒針で刺されるとアレルギー反応で死にいたる危険性がある。

【ヒアリ対策】

国内の殺虫剤に、「ヒアリ」を対象害虫とした商品はありませんが、ヒアリ自体は薬剤抵抗性が特別に強いわけではありませんので、通常のアリ用殺虫剤でも十分に効果が発揮されると考えられます。

弊社商品では、エアゾールタイプの「アリアース W」、「アリアースジェット」や、液剤タイプの「アリの巣徹底消滅中」、「アリアース速効液」、「お庭の虫コロリ速効シャワー」、粉剤タイプの「虫コロリアース (粉剤)」、また、毒餌剤である「アリの巣コロリ」、「スーパーアリの巣コロリ」、「ハイパーアリの巣コロリ」で効果があることを確認しています。

参照URL : http://www.earth-chem.co.jp/news/topics/170713_01.html

しかしながら、ヒアリは一旦定着すると根絶することが困難となり早期発見、早期駆除により定着前の根絶を図ることが重要となります。また、非常に攻撃性が強く、刺された場合、体質によってはアナフィラキシー・ショックを起こす可能性があるなど人体にとって危険な生物ですので、積極的に個人で駆除せず、管轄区域の環境省地方環境事務所にご連絡ください。

連絡先 URL : <http://www.env.go.jp/region/index.html>

【参考】

ヒアリに関する情報については、環境省の HP にて詳細が発表されておりますので、そちらもあわせてご参照ください。

環境省URL : <http://www.env.go.jp/press/104185.html>

以上